

令和3年6月吉日

会員各位

北陸消化器内視鏡技師会

会長 藤原 健

令和3年度の北陸消化器内視鏡技師会活動について

拝啓 梅雨の候、会員の皆様におかれましては、この災禍にあつてご苦勞も多いかと拝察いたしております。

昨年度は誠に残念ながら、すべての予定を中止せざるを得ない状況となり、会員の皆様には多大なるご迷惑をお掛けいたしました。

今年度は当初、12月11日、12日の二日間で機器取扱講習会（基礎編・実践編）、北陸消化器内視鏡技師学会の開催を予定していましたが、12月12日の一日開催とし、機器取扱講習会（基礎編）、総会、北陸消化器内視鏡技師学会を予定させていただきます。

昨今の新型コロナウイルス感染症の影響も鑑み、北陸消化器内視鏡技師会では初めての試みで現地開催と同時にライブ配信を行う、ハイブリッド開催を予定し、機器取扱講習会はオンラインで証明書の発行、研究発表会も出席証明書が発行できる仕組みを構築し、会員の皆様に参加しやすい体制を整えて参ります。会員の皆様におきましては、日々の消化器内視鏡診療に携わり、感染対策を強化し、研究に取り組んでいる施設もあるとお聞きしています。12月の北陸消化器内視鏡技師学会では、各施設での感染対策と内視鏡検査の取り組みや工夫、また研究などの発表を募集いたします。

12月のハイブリット開催次第で次年度以降の北陸消化器内視鏡技師会の活動、各事業の開催方法が大きく変化していくと考えております。

今後の発表の募集、申し込みなど詳細につきましては、随時、北陸消化器内視鏡技師会ホームページにてお知らせいたします。ご確認の程、宜しくお願い致します。

敬具